

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成22年10月21日(2010.10.21)

【公開番号】特開2009-113899(P2009-113899A)

【公開日】平成21年5月28日(2009.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2009-021

【出願番号】特願2007-287009(P2007-287009)

【国際特許分類】

B 6 5 H 23/06 (2006.01)

B 6 5 H 16/06 (2006.01)

B 4 1 J 15/04 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 23/06

B 6 5 H 16/06 B

B 4 1 J 15/04

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月7日(2010.9.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ロール紙を収納するためのロール紙収納部と、

移動可能なもので、前記ロール紙収納部の一方を規定する第1側壁と、

前記ロール紙収納部の他方を規定する第2側壁と、

前記第1側壁をロックするロック機構と、

前記第1側壁に備えられ、前記ロール紙収納部の幅方向に進退するもので、前記ロール

紙を付勢するためのロール紙付勢部材と、

前記ロック機構と連動するもので、前記ロール紙付勢部材を所定の位置に保持する保持機構を有することを特徴とするロール紙供給機構。

【請求項2】

請求項1に記載のロール紙供給機構において、

前記ロック機構をロックさせるロック位置からロックを解除させるロック解除位置の間を移動するロックレバーを有し、

前記ロール紙付勢部材は、前記第1側壁より所定量突出した突出位置から所定量退避した退避位置の間を移動するものであり、

前記保持機構は、前記ロックレバーが前記ロック解除位置に移動することに連動し、前記ロール紙付勢部材を前記突出位置および前記退避位置の間の位置に保持することを特徴とするロール紙供給機構。

【請求項3】

請求項2に記載のロール紙供給機構において、

前記保持機構は、前記ロックレバーに形成したレバー側係合部と、前記ロール紙付勢部材に形成した付勢部材側係合部とを備え、前記ロックレバーが前記ロック解除位置に移動すると、前記レバー側係合部が前記付勢部材側係合部に係合して、前記ロール紙付勢部材を前記突出位置および前記退避位置の間の位置に保持するようになっていることを特徴とするロール紙供給機構。

【請求項 4】

請求項 2 または 3 に記載のロール紙供給機構において、

前記突出位置および前記退避位置の間の位置は、前記突出位置および前記退避位置の間のほぼ中心位置であることを特徴とするロール紙供給機構。

【請求項 5】

請求項 1 ないし 4 のいずれかの項に記載のロール紙供給機構において、

前記第 2 側壁は移動可能であり、前記第 1 側壁の移動に連動して、当該第 1 側壁とは反対方向に移動させる連動機構を有していることを特徴とするロール紙供給機構。

【請求項 6】

請求項 1 ないし 5 のうちのいずれかの項に記載のロール紙供給機構において、

前記ロール紙収納部に収納されたロール紙の外周面に接触し、当該ロール紙を繰り出し方向に回転させるための繰り出しローラを有し、

当該繰り出しローラは、前記ロール紙収納部の幅方向に掛け渡されているローラ軸と、前記ロール紙収納部の幅方向に所定量だけスライド可能に前記ローラ軸に取り付けられているローラ本体とを備えていることを特徴とするロール紙供給機構。

【請求項 7】

請求項 6 に記載のロール紙供給機構において、

前記ロール紙付勢部材の前記ロール紙収納部の幅方向への移動量と、前記ローラ本体のスライド量がほぼ等しいことを特徴とするロール紙供給機構。

【請求項 8】

請求項 1 ないし 7 のうちのいずれかの項に記載の収納幅可変式ロール紙供給機構を有していることを特徴とするロール紙プリンタ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、以下の適用例を有する。

(適用例 1)

ロール紙を収納するためのロール紙収納部と、

移動可能なもので、前記ロール紙収納部の一方を規定する第 1 側壁と、

前記ロール紙収納部の他方を規定する第 2 側壁と、

前記第 1 側壁をロックするロック機構と、

前記第 1 側壁に備えられ、前記ロール紙収納部の幅方向に進退するもので、前記ロール紙を付勢するためのロール紙付勢部材と、

前記ロック機構と連動するもので、前記ロール紙付勢部材を所定の位置に保持する保持機構を有するロール紙供給機構。

(適用例 2)

適用例 1 に記載のロール紙供給機構において、

前記ロック機構をロックさせるロック位置からロックを解除させるロック解除位置の間を移動するロックレバーを有し、

前記ロール紙付勢部材は、前記第 1 側壁より所定量突出した突出位置から所定量退避した退避位置の間を移動するものであり、

前記保持機構は、前記ロックレバーが前記ロック解除位置に移動することに連動し、前記ロール紙付勢部材を前記突出位置および前記退避位置の間の位置に保持するロール紙供給機構。

(適用例 3)

適用例 2 に記載のロール紙供給機構において、

前記保持機構は、前記ロックレバーに形成したレバー側係合部と、前記ロール紙付勢部

材に形成した付勢部材側係合部とを備え、前記ロックレバーが前記ロック解除位置に移動すると、前記レバー側係合部が前記付勢部材側係合部に係合して、前記ロール紙付勢部材を前記突出位置および前記退避位置の間の位置に保持するようになっているロール紙供給機構。

(適用例4)

適用例2または3に記載のロール紙供給機構において、
前記突出位置および前記退避位置の間の位置は、前記突出位置および前記退避位置の間のほぼ中心位置であるロール紙供給機構。

(適用例5)

適用例1ないし4のいずれかに記載のロール紙供給機構において、
前記第2側壁は移動可能であり、前記第1側壁の移動に連動して、当該第1側壁とは反対方向に移動させる連動機構を有しているロール紙供給機構。

(適用例6)

適用例1ないし5のうちのいずれかに記載のロール紙供給機構において、
前記ロール紙収納部に収納されたロール紙の外周面に接触し、当該ロール紙を繰り出し方向に回転させるための繰り出しローラを有し、
当該繰り出しローラは、前記ロール紙収納部の幅方向に掛け渡されているローラ軸と、前記ロール紙収納部の幅方向に所定量だけスライド可能に前記ローラ軸に取り付けられているローラ本体とを備えているロール紙供給機構。

(適用例7)

適用例6に記載のロール紙供給機構において、
前記ロール紙付勢部材の前記ロール紙収納部の幅方向への移動量と、前記ローラ本体のスライド量がほぼ等しいロール紙供給機構。

(適用例8)

適用例1ないし7のうちのいずれかに記載の収納幅可変式ロール紙供給機構を有しているロール紙プリンタ。

また、上記の課題を解決するために、本発明の収納幅可変式ロール紙供給機構は、長尺状の記録紙がロール状に巻き付けられた構成のロール紙を収納するロール紙収納部と、

当該ロール紙収納部の収納幅方向の一方を規定しており、当該収納幅方向に移動可能な第1側壁と、

前記ロール紙収納部の収納幅方向の他方を規定している第2側壁と、
前記第1側壁の移動を阻止しているロック位置からロック解除位置に移動可能なロックレバーと、

前記第1側壁の表面から前記第2側壁に向けて突出した突出位置から当該第1側壁の側に所定量だけ退避した退避位置までの間を移動可能な状態で当該第1側壁に取り付けられ、前記突出位置に向けて弾性力によって付勢されているロール紙付勢部材と、

前記ロックレバーが前記ロック解除位置に移動すると、前記ロール紙付勢部材を前記突出位置および前記退避位置の間の中立位置に保持する保持機構とを有している。